

就農事例

八木宏和氏 ((株)八木農園)

(平成29年2月法人化)

調査日	令和元年9月(就農後10年目)
所在地	香川県小豆郡小豆島町
URL	https://yagi-olivefarm.jp
経営主	八木宏和
主要事業	オリーブオイル、新漬け、オリーブ加工品
主要作目	オリーブ 3ha
就農タイプ	新規就農(非農家出身)
就農時期	平成21年
売上	1,000万円
労働力	家族 1名 常時雇用 - 名 臨時雇用 20名

ヒストリーあらすじ

- ・農業に魅力を感じ、オリーブ栽培をしたいという思いが膨らみ、当時、勤めていた会社を退社。
- ・当初は、農業経験がなく、農地も所有していなかったため、ゼロからのスタートであった。
- ・数か月駆けずり回り、やっとの思いで耕作放棄地80aを借入れすることができたが、開墾作業に悪戦苦闘。
- ・知人や仲間の応援により、園地を整備することができ、平成21年にオリーブ栽培を開始。
- ・先輩農家や関係機関から技術や知識を習得するとともに、経営面積の拡大を図り、平成24年に認定農業者を取得。
- ・栽培の勉強だけでなく、オリーブに関わることは何でも知りたいと思い、オリーブオイルソムリエやマスターミラーの認定を取得。
- ・平成28年、徹底した栽培管理が評価され、園地品評会にて香川県知事賞を受賞。
- ・平成29年2月、株式会社 八木農園を設立。同時にオリーブの加工施設や採油機を導入し、6次産業化に取り組む。
- ・平成31年、日本オリーブオイル品評会で「ミッション早摘み」が香川県知事賞を受賞。

エッセンス	
●シングルエステート	・全てのプロセスを自社の単一農園のみで管理を行い、品質を徹底
●経営発展に向けて	・オリーブに関わることは何でも知りたい！新たな知識・技術を習得
●地域のつながり	・「オリーブに出会うすべての人を笑顔に！」を農園のコンセプト



オリーブ園地品評会知事賞受賞！



アグリフードEXPO大阪に出展



農園の想いが詰まった事務所(加工施設)とシンボルマーク



農園産100%のオリーブオイルをラインナップ

八木宏和氏 ヒストリー

就農前	就農期 平成21年～	確立期 平成28年～	発展・将来展望						
<p>●会社員より、魅力のある職業を模索</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業は儲からず、労働環境もきつく、最初は良いイメージはなかった。 ・加工、販売までを自らが行う収益性の高い農業経営に魅力を感じるように。 ・オリーブ研究所や普及センター等、専門の関係機関が身近にあり、支援体制に恵まれた環境。 <p>・知人の勧めもあり、オリーブ栽培に取り組むことを決意。</p>	<p>●平成21年、会社を退職し就農</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリーブ栽培をしたいという思いが次第に強くなり、6次産業化を目指し農業経営に取り組むことに。 ・農業経験なし、農地なし、ゼロからスタート ・草刈機とチェンソーで開墾に着手。刈っても進まない開墾作業に悪戦苦闘。 ・耕作放棄地80aを開墾しオリーブ農園を整備、約400本のオリーブを植付。 <p>・実績や信用がなく、最初の農地を借りられるまで約3か月。</p> <p>・開墾作業が進んでいないことを聞きつけた知人や仲間達の嬉しい応援。</p>	<p>●オリーブ商品の販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年、自家農園で収穫したオリーブを、アグリフードEXPO大阪2016のチャレンジコーナーに出店し、バイヤーと意見交換。 <p>・バイヤーの皆様と話をすることで、オリーブは将来性があると確信。</p> <p>●オリーブ園地品評会で最高賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度香川県知事賞(最高賞)を受賞栽培面での高い評価を頂く。 <p>●平成29年 株式会社 八木農園を設立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栽培面積 3ha ・シングルエステート(単一農園)で、当園栽培のオリーブのみを使用した加工販売を開始。 <p>・栽培、加工、販売に至る全てのプロセスを自社のみで管理する単一農園での製造にこだわり。</p>	<p>●労務管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の右腕となって農園の管理を任せられる責任者を雇用。 ・売上を拡大、目標額 3,000万円 <p>・常時雇用を確保し、経営を安定させたい。</p> <p>●オリーブ商品の販売力を強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリーブの販路拡大により、所得拡大を目指す。 <p>・オリーブの魅力をたくさんの人に知ってもらうため、ホームページ等でPR。</p>						
	<p>●着実に経営規模を拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品種 ミッション、ルッカ、マンザニロ、ネバティロブランコのほか、国内では珍しいアルベキナを栽培。 ・栽培面積(売上高) <table border="1"> <tr> <td>23年度</td> <td>139a(0円)</td> </tr> <tr> <td>25年度</td> <td>206a(250万円)</td> </tr> <tr> <td>27年度</td> <td>250a(600万円)</td> </tr> </table> <p>・先輩オリーブ農家をはじめ、町、県の講習会に参加し、技術や知識を習得。</p> <p>・オリーブオイルソムリエやマスターミラーの認定を取得。</p>	23年度	139a(0円)	25年度	206a(250万円)	27年度	250a(600万円)	<p>●平成29年 新たな拠点を整備し、6次産業化をスタート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加工施設(平屋建約130㎡)、採油機を導入。 ・シングルエステートで製造したオイル、新漬け、グラスセを商品化し販売。 <p>・小豆島産オリーブの良いところをPRするため、収穫体験や工場見学を実施。</p>	
23年度	139a(0円)								
25年度	206a(250万円)								
27年度	250a(600万円)								

八木宏和氏 <課題と対応策>

フェーズ		就農前 平成20年～	就農期 平成21年～	確立期 平成28年～	発展・将来展望
主な出来事		●会社を退社	●平成21年、就農 ●平成24年、認定農業者	●平成29年2月、法人化 ●平成30年8月、加工施設を設置 " 9月、採油機等を導入	●自社農園の商品力をアップ ●商品のPRにより、販路拡大
経営課題	ヒト・組織	—	経営改善計画の作成 →認定農業者	安定した経営拡大→法人化、雇用確保 新漬・オイルの商品化→6次産業化	人員の確保・育成
	土地・設備	農地は所有していない	ほ場の確保(借地)、耕作放棄地の整備 加工施設をリースし、新漬加工開始	加工施設、採油機等の整備	栽培面積の拡大(ほ場の確保)
	カネ	個人資金	個人資金	補助事業(県) 制度資金	個人資金
	技術・ノウハウ	オリーブ栽培経験なし	オリーブ栽培、加工における 知識・技術・経験	マスターミラー(搾油技術者)資格 オリーブオイルソムリエ資格	商品の品質向上、労務管理、経営管理
	販売・販路	—	JA主体の出荷	インターネットで農産物を直接販売 契約販売	契約販売の拡大 (小売、ホテル、ギフトサービス、飲食店等)
	情報	JA、行政	JA、行政、研究機関	JA、行政、研究機関、日本政策金融公庫 インターネット	JA、行政、研究機関、日本政策金融公庫 インターネット
	地域	知人や仲間達	知人や仲間達	知人や仲間達	知人や仲間達
	具体的内容 (課題の内容)	・農地もなく、農業経験もなく、ゼロからのスタート	・農業経験がなく、これまでの実績もなく、信用が得られなかったため、農地を借りるのに苦慮 ・やっとの思いで耕作放棄地を借りることができたものの、刈っても進まない開墾作業に悪戦、苦闘	・品質の良いオリーブオイルを消費者に届けた いとこの思いから、自社で栽培、管理したオリーブのみでの採油にこだわった。 ・小豆島産オリーブの良いところをもっと多くの 人に知ってもらいたかった。	・自分の右腕となり農園の管理を任せられる責任者が必要
対応策 (課題にどう対応したか)	●農地の確保 独立を決意し、まずは農地を見つけることに駆けずり回った。	●農地の整備 ・開墾作業が進んでいない状況を聞きつけた知人や仲間達が応援に来てくれるようになり、約400本のオリーブ農園が整備 ●知識、技術の習得 ・町、県主催の栽培講習会に積極的に参加し、技術や知識を習得 ・オリーブ新漬の開発者から加工技術を伝承	●商品のブランド化 ・シングルエステート(単一農園・当園栽培のオリーブのみ)で製造したオイルや新漬け等を販売 ・農園のシンボルマーク、HPを作成 ●農園のPR、経営の拡大 ・自社農園での収穫体験や工場見学 ・オリーブの樹や畑の区画の命名権を販売	●労務管理(雇用・育成) ・社会保険労務士の支援を受け、労務管理体制を強化 ●経営の拡大 ・オリーブの魅力を発信し、商品力をアップ	
外部環境			※アグリフードEXPO大阪2016に出展 ※オリーブ園地品評会で28年度香川県知事賞(最高賞)を受賞		